

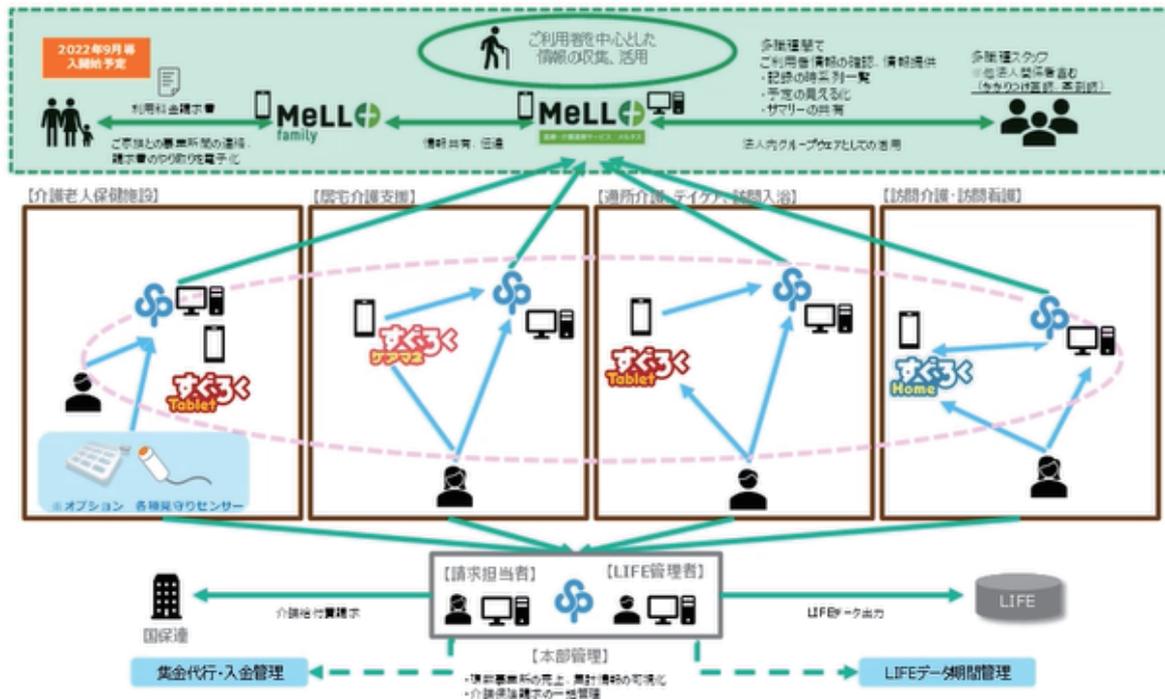
老健こもれびのソフト・ICT 機器導入

- ご利用者の安全性の向上と職員の負担軽減の実績 -

介護ソフト ワイズマンの導入

介護事業に特化したパッケージシステムで、請求処理や集計資料の出力、タブレットを活用したケア記録など、業務全般を支援します。当法人のような医療・介護分野で多角的運営をする法人には、介護ソフトワイズマンと連携サービス「メルタス」が適切でした。

ワイズマンで実現できる構成イメージ



スタッフの声

介護ソフト・ワイズマン

デジタルが苦手でも安心！

介護ソフト自体がシンプルなので、苦手意識なく操作できます。また直感的に項目を選択できる仕様になっているので、これまでよりも記録がしやすく、スピードも早くなりました。

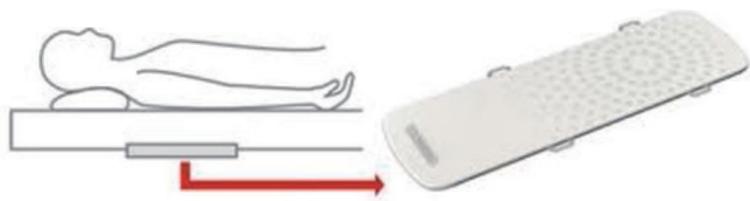
介護ソフト・ワイズマン

申し送りが短縮。密な情報共有！

これまでは多職種間で記録を転記しなければならなかったのですが、ワイズマンは記録から請求まで一気通貫で管理できます。必要な時に必要な情報を得ることができるので、申し送り時間が大幅に短縮し、情報共有の質が向上しました。

眠りスキャン (パラマウントベッド社) の導入

シート状のセンサーをマットレスの下に敷きこむことで、睡眠・覚醒・心拍数・呼吸数を把握することができるセンサーです。



スタッフの声

眠りスキャン



睡眠データをもとに分析！

センサーが寝返り、呼吸、心拍などを測定し、睡眠状態を把握します。データをもとにケアプランを見直したり、生活習慣の改善をするなど、サービスの質の向上に繋がっています。

眠りスキャン



安心して夜勤ができる！

常に見守りが出来ない場合も、呼吸状態等が確認できるので、変化があった際にはすぐ訪室し、対応することが出来ます。眠りスキャンを使用すると、どこにいても状態を確認できるので安心して夜勤できるようになりました。

無線ナースコール ココヘルパG (ジーコム社) の導入

スタッフは居室内の映像を見ることが出来るため、居室へ駆けつける前に状況を判断し、より迅速で効率的に行動できます。また、離床センサにより起床時の転倒事故などのリスクがある場合には、検知する前の画像を録画できます。



スタッフの声

無線ナースコール



優先順位の判断が迅速に！

ナースコールが鳴った時、誰が対応しているかという情報まで共有できるようになりました。そのため、コールが重なった時も優先順位の判断がしやすく、対応効率が上がりました。

その他、ソフト・ICT 機器の導入

■ インカムシステム (ボンクス社)



スタッフの声

インカム

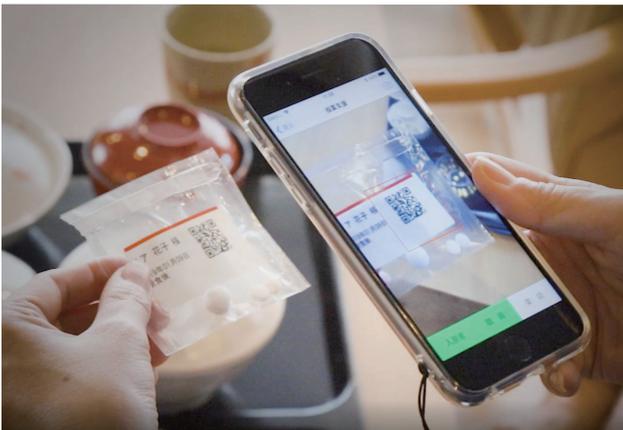


連携効率が上がった！

インカムは複数の人と同時に通信を行え、話し手が複数でも同時に通話できる特徴があります。入浴の誘導や、夜勤帯のフロア間での連絡など、連携効率が上がりました。

■ 服薬支援システム 服やっくん (ノアコンツェル社)

「いつ」「誰が」「誰に」「何を服薬したか」を QR コードで管理。データベースに記録を残し、服薬のスケジュール管理を行うシステムです。人違い・日付違い・時間違い・二重投薬・連絡漏れなど、間違いを未然に防ぎます。



スタッフの声

服薬管理システム



誤薬の心配が無くなった！

お薬が QR コードで管理され、服薬の記録やスケジュールをシステムで管理できるようになりました。誤薬が無くなり、心理的ストレスも軽減されました。

■ 低床ベッド エスパシア (パラマウントベッド社)

万一ベッドから転落した時には衝撃の緩和につながります。



その他に Wi-Fi 設備 (リコージャパン社) も導入しました。

■ タッチペン、タブレット、スマホポケット付きユニフォーム

機器の導入に合わせてリニューアルしました。



